



村岡区の土砂崩れによる住宅被害



各地で行事が再開



谷口 眞治 議員

香美町を直撃した台風7号は、激甚化した豪雨をもたらし、住家の大規模半壊、浸水被害を

台風7号被災者に寄り添った対応を！ 対策本部を設置して対応します



はじめ、道路や河川や農地等に大きな被害が発生したが、どんな対応したのか、住宅浸水の原因の美の谷川のバックウォーター対策など抜本的対策が必要ではないか町長に問う。

町長 台風7号の24時間雨量248ミリの記録的な雨量により、住家を

はじめ、道路、河川、港湾、農地など多くの被害をもたらしました。8月15日に対策本部を設置し、香美町全域に全員避難の「緊急安全確保」を発令し、避難所を開設しました。また、適用された災害救助法により、被災者の支援や被災家屋の認定調査並びに罹災証明

書の発行、弁護士による無料相談会開設などを取り組んできました。道路、河川、農地等、林道の復旧工事は補正予算で対応します。兵庫県により、漁港の漂着物撤去や矢田川の堆積土砂撤去、立木伐採など河川改修が行われ、浸水被害の原因である美の谷川・矢田川の抜本的対策は県と町と地元関係者により検討します。



森浦 繁 議員

地域行事やイベント開催の地域体制について伺います。各地で様々な行事が再開され、香住では、4年ぶりとなる花火大会が開催されました。香住ふるさとまつり以外にも、各地で小規模なが

ら、花火大会の企画やふるさとまつりや集落イベントが企画されています。地域の人々や来町者に楽しんでいただけるよう、協賛金を受け付ける体制と予算は。

人や民間主催のものなど、様々なものがあります。また、イベントの目的も、営利を目的とするもの、観光客を誘客する目的のもの、商店街等の活性化を目的とするもの、スポーツを通じた交流を目的とするものなど、その目的も多様です。町が予算化する補助金は、前年度の秋から年末にかけて、それぞれの所管課で検討した上で予算要望を行います。

協賛金を受け付ける体制や予算は 補助や助成を希望されるイベントは、担当課へ相談を

